

# 小谷場中だより

川口市立小谷場中学校

〒333-0857

川口市大字小谷場1156番地

TEL 048(267)1055

FAX 048(267)1069

教育目標〈自主 協働 創造〉 校訓〈力の限り〉

5月号

令和6年5月1日

## 出会いに感謝

校長 藤川 悟

令和6年度がスタートしてから、1か月が過ぎました。本校の木の葉も青々と生い茂り目にあざやかに映ります。学校行事では、入学式や新入生歓迎会で、在校生が準備をしっかりしてくれて、1年生を迎え入れることができました。部活動も仮入部を終え、本入部となり、放課後には活気ある風景が見られるようになりました。部活動については、5月10日に保護者会がありますので、そこで本市の状況等、説明できればと思っています。

さて、4月の終わりに離任式がありました。体育館で2・3年生を集め、離任された先生方の話を聞くことができました。離任された先生方の話を聞いていると、先生方の小谷場中の生徒への想いが私にも伝わり、心に響きました。離任された先生方の話を聞きながら、こんなことを感じました。私たち、教師は生徒を選ぶことができません。生徒も教師を選ぶことができません。この日本、いや世界中で多くの生徒と教師がいるなかで、この小谷場中学校での生徒と教師として出会う確率はとても低いものです。だからこそ、この出会いには、きっと何かしらの意味があるのだなと、私は考えるようになりました。自分の教員人生を振り返ると多くの生徒からたくさんのことを学びました。時に、失敗してしまったことも多くありますが、そこで悩み抜いた時間が、その後の自分の成長につながったと思います。ですから、それぞれの出会いに意味があり、改めて今までの生徒との出会いに感謝の気持ちがこみあげてきました。きっと、離任された先生方も、そんな気持ちだったのではないのでしょうか。校長としても生徒一人一人の出会いに感謝し、これからも出会いを大切にしていきたいと改めて思う1日となりました。

これからGWの後半戦が始まります。心身ともにリフレッシュして、連休明けの教育活動に望んでください。ただ、「5月病」という言葉もあります。新しく環境が変わり、緊張や疲れがピークに達するこの時期に、この連休で、気分が落ち込んでしまうことがあります。そうならないよう、何か気にかかることがあれば、いつでも相談してください。皆さんは一人ではありません。まわりには、友達、保護者、先生等たくさんの方に支えられています。本校でも、生徒一人一人の悩みごとや相談ごとには全教職員で受け止めて生徒への支援をしていきます。ご家庭でもお子様との関わりを充実させていきながら、状況を把握していただきたいと思います。